

＜ あなたの治療について ＞

婦人科-Pembro/DC-子宮体-q3w

今回の治療は、Pembro/DC 療法という治療法で、キイトルーダ（Pembro）とドセタキセル（DOC）とカルボプラチン（CBDCA）という3種類の注射薬を併用して行います。キイトルーダ、ドセタキセル、カルボプラチンは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

◎ 治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。各コースの1日目に点滴を行います。この治療を3週間（21日間）ごとに繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

◎ 1コース分の治療スケジュール

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2～21日目
①	キイトルーダ (抗がん剤) 200mg/body	点滴 約30分		お休み
②	デキサート グラニセトロン (吐き気止め)	点滴 約15分		
③	ドセタキセル (抗がん剤) 60mg/m ²	点滴 約1時間		
④	カルボプラチン (抗がん剤) AUC5	点滴 約1時間		

★ 点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなってはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

◎起りやすい副作用について（頻度 20%以上）

キイトルーダとドセタキセルとカルボプラチンによる

- 白血球減少、好中球減少、血小板減少、赤血球減少、ヘモグロビン減少、ヘマトクリット値減少
- 血中乳酸脱水素酵素増加、ALT 上昇、AST 上昇、総蛋白減少
- 悪心・嘔気・嘔吐、食欲不振 ●下痢 ●発熱 ●全身倦怠感 ●脱毛

◎特徴的な副作用について

キイトルーダにおける

* 免疫チェックポイント阻害剤における副作用は、別添の資料を参照して下さい。

ドセタキセルにおける

●過敏症状

「呼吸困難、気管支痙攣、血圧低下、胸部圧迫感、発疹」などの症状

●心不全

「階段や坂道をすこしのぼただけで息切れがする、疲れやすい、足がむくむ、横になると息苦しく座っている方が楽である、夜間にせき込む」などの症状

●血圧低下

●不整脈、動悸等

「めまい、動悸、胸が痛む、胸部の不快感、脈が跳ぶような感じ」などの症状

●肝障害

「発熱（38～39℃）、ぶつぶつ様の発疹、食欲がなくなる、気分が悪くなる、下痢になる、しだいに強くなる全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる、体がかゆい」などの症状

●腎障害

「尿の量が減る、むくみ、頭痛」などの症状

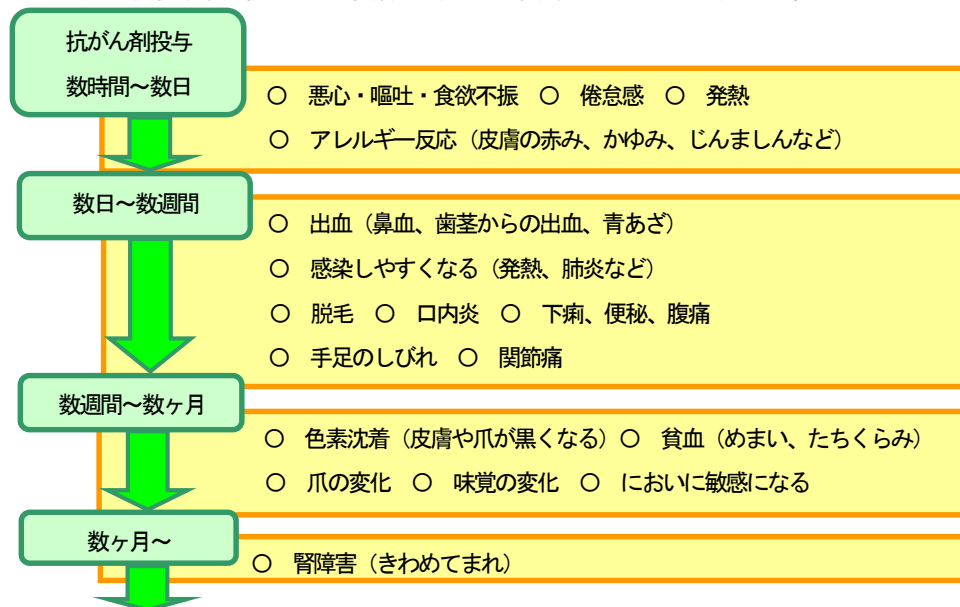
*** 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。**

◎副作用の発現時期の目安

* この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



◎副作用の対策について

★吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

◎薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

【キイトルーダ】

〔間質性肺疾患〕発熱、から咳、息苦しい

〔大腸炎、小腸炎、重度の下痢〕嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、泥状の便

〔中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑〕まぶたや眼の充血、唇や口内のただれ、発疹、みずぶくれ、発熱

〔類天疱瘡〕かゆみの激しい水疱

〔神経障害〕運動のまひ、手足のしびれ、指先のしびれ、歩行困難

〔劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎〕食欲不振、吐き気、嘔吐、からだがだるい、白目や皮膚が黄色くなる、かゆみ、発熱、右上腹部の痛み

〔甲状腺機能障害〕汗をかきやすい、胸がドキドキする、からだがだるい、寒がりになる

〔下垂体機能障害〕からだがだるい、頭がぼーっとしたり意識がなくなったりする、血圧低下

〔副腎機能障害〕からだがだるい、意識がうすれる、低血圧

〔1 型糖尿病〕からだがだるい、のどの渇き、尿の量が増える、意識の低下

〔腎障害〕むくみ、頭痛、尿量が減る

〔膵炎〕吐き気、嘔吐、胃・おなかの激しい痛み、背中での痛み

〔筋炎、横紋筋融解症〕脱力感、筋肉の痛み、息苦しい、赤褐色尿

〔重症筋無力症〕まぶたが重い、上まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感

〔心筋炎〕からだがだるい、発熱、吐き気、息苦しい

〔脳炎、髄膜炎〕発熱、頭痛、意識の低下

〔重篤な血液障害〕貧血症状、発熱、出血傾向

〔血球貪食症候群〕発熱、左上腹部の圧迫感や痛み、リンパ節のはれ

〔結核〕長引く微熱・咳、からだがだるい、体重減少

〔インフュージョン・リアクション〕呼吸困難、意識障害、まぶた・唇・舌のはれ

〔ぶどう膜炎〕目のかすみ、視力の低下、蚊が眼の前を飛んでいるように見える、まぶしい、眼の痛み、眼の充血

【ドセタキセル】

〔骨髄抑制〕貧血症状、発熱、出血傾向

〔ショック症状・アナフィラキシー〕呼吸困難、気管支痙攣、血圧低下

〔急性腎障害〕尿量減少、むくみ、頭痛

〔間質性肺炎、肺線維症〕発熱、から咳、呼吸困難

【カルボプラチン】

〔汎血球減少などの骨髄抑制〕発熱、悪寒、咳、鼻水が出る、めまい、出血しやすい、血が止まりにくい、あざができる、体がだるい、疲れやすい、息切れ、のどの痛み

〔ショック・アナフィラキシー〕唇や爪などが青紫色になる、胸や息が苦しくなる、急に気分が悪くなる、めまいがする

〔間質性肺炎〕発熱、咳、胸や息が苦しくなる

〔急性腎障害〕尿の出が悪くなる、血尿が出る

〔肝不全、肝機能障害、黄疸〕黄疸が出る

〔消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍〕激しい腹痛、下血

〔出血性腸炎、偽膜性大腸炎〕激しい腹痛、下痢

〔麻痺性イレウス〕食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹痛、腹部の膨満、腸内容物のうっ滞

〔脳梗塞、肺梗塞〕意識の低下、手足のしびれ、息苦しい

〔血栓・塞栓症〕手足のしびれ、息苦しい

〔心筋梗塞、うっ血性心不全〕動悸、息切れ、胸が痛い、苦しい

〔溶血性尿毒症症候群〕出血しやすい、血が止まりにくい、尿の出が悪くなる、皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする、皮膚に紫色の斑点ができる

〔急性呼吸窮迫症候群〕急に呼吸が困難になる

〔播種性血管内凝固症候群〕出血しやすい、血が止まりにくい

〔急性膵炎〕上腹部の激痛

〔難聴〕耳が聞こえにくい

〔白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む）〕歩行時のふらつき、口のもつれ、物忘れ、動作緩慢

〔腫瘍崩壊症候群〕尿量が減る

◎ 上記のほかにも副作用が現れることがあります。

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。